

★センターからのお知らせ★

◆ Act Against AIDS の 2018 年エイズ知識啓発ポスターパネル 貸出開始



No1. 1 日約 4 人-昨年 1 年間、日本で感染がわかった人の数



No2. 感染は若者だけじゃない!!



No3. HIV 感染のほとんどが性的接触



No4. 日常生活では感染しない!



No5. HIV 検査は保健所なら匿名・無料



No6. 世界の HIV 感染者は 3,670 万人

音楽業界を中心にエイズ啓発活動を行っている Act Against AIDS (AAA) が制作した最新ポスターのパネル (B2 版・6 枚セット) を貸し出しています。文化祭やイベントなどでの展示に便利です。貸出方法詳細は、横浜 AIDS 市民活動センターの HP でご確認ください。

URL : <https://yaaic.gr.jp/>

◆ 第 26 期 AIDS ボランティア学校・電話相談員養成講座開催!

認定 NPO 法人 AIDS ネットワーク横浜が主催する AIDS ボランティア学校の参加者を募集しています。1 講座 (2 時間) だけの受講も可能で、全て無料です。相談員希望でなくても参加できます。

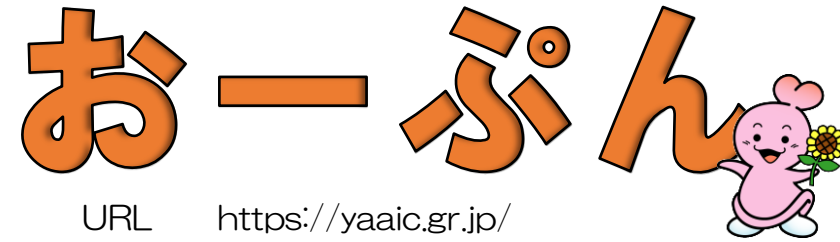
日時・会場	時間	テーマ 講師
7 月 21 日 (土)・横浜 AIDS 市民活動センター	10:30~	HIV の検査 ・不安解消も治療も検査から始まる 佐野貴子さん(神奈川県衛生研究所)
	13:30~	HIV 陽性者の現状と課題 ・講演、当事者の対談、ケイタ&高久インタビュー 高久陽介さん(日本 HIV 陽性者ネットワーク・ジャパンプラス代表理事)
8 月 5 日 (日)・かながわ県民センター	10:00~	HIV 感染者の分娩と未受診妊婦の問題 ・分娩にからむ社会的問題の啓発に活躍 水主川純さん(東京女子医科大学講師)
	13:00~	感染者・患者の生活とソーシャルワーカーの役割 友田安政さん(横浜市大附属病院)
9 月 1 日 (土)・横浜 AIDS 市民活動センター	10:30~	感染者・患者の看護と介護 宮林優子さん(横浜市民病院感染症科看護師)
	13:30~	やさしく STI・免疫・予防 ・免疫、性感染症、予防を総合的に解りやすく伝えます 堀尾吉晴さん(AIDS ネットワーク横浜事務局)
10 月 6 日 (土)・横浜 AIDS 市民活動センター	10:30~	カウンセリング講座(話の聴き方、話し方) 座る場所 1 つでも話しやすさが違う 小島賢一さん(荻窪病院血液科 臨床心理士)
	13:30~	カウンセリング講座(電話相談では・・・) 小島賢一さん(荻窪病院血液科 臨床心理士)

申込等の詳細は AIDS ネットワーク横浜 HP へ → <http://www.netpro.ne.jp/~any/>

◆ 休館のお知らせ

臨時休館：2018 年 8 月 4 日 (土) ※ AIDS 文化フォーラム in 横浜参加のため
夏季休館：2018 年 8 月 13 日 (月) ~ 17 日 (金)

HIV・エイズ、性感染症の正しい知識・最新情報をわかりやすく解説!



発行：横浜 AIDS 市民活動センター
公益財団法人横浜 YMCA が横浜市から事業を受託しています。

〒231-0015 横浜市中区尾上町 3 丁目 39 番
地尾上町ビル 9F / TEL: 045-650-5421
FAX: 045-650-5422 / E-mail: info@yaaic.gr.jp
平日: 13:00~20:00 / 土・祝: 10:00~17:00
休館: 日 / 火
監修: 横浜市健康福祉局健康安全課

特集 夏休み前に、こんな時どうする?

第 25 回 AIDS 文化フォーラム in 横浜 ~ #リアルとつながる~

夏休みに無料・予約不要の講座なんて、なかなかないよね! SNS をちょっと休んで、魅力いっぱい講座に足を運ぼう!

講座を一部紹介!

① 元青年海外協力隊員が語るアフリカのエイズ

日時：8 月 4 日 (土) 11:00~12:00
会場：かながわ県民センター 3 階 303 教室 (定員 30 人)
青年海外協力隊の経験をもとに、アフリカ・モザンビークのエイズ予防啓発・異文化の面白さ・ボランティアに対する考え方を語ります。海外のボランティアに興味がある方にもおススメです。

② リアルじゃない? エイズ -えっ、まだエイズってあるんですか?- 川田龍平 (薬害エイズ裁判原告・参議院議員) 高久陽介 (JaNP+) 北山翔子 (「神様がくれた HIV」著者) かずえちゃん (YouTuber) 岩室紳也 (AIDS 文化フォーラム in 横浜)

日時：8 月 3 日 (金) 10:00~12:00
会場：かながわ県民センター 2 階ホール (定員 250 人)
小中高校の教科書に記載されている「エイズ」。「まだエイズってあるの?」依然好転していない! 何が問題なんだろう?

③ 映画「私はワタシ~over the rainbow~」

日時：8 月 4 日 (土) 10:00~12:00
会場：かながわ県民センター 2 階ホール (定員 250 人)
女優・東ちづるさんが 50 人以上の LGBTs セクシュアル・マイノリティの人たちの言葉を紡いだ記録映画を作りました。皆さんも「まぜこぜの社会」の一人です。お見逃しのないように!

講座以外にも 1 階展示コーナーでは情報収集やレドリボンとマグネットエコワークショップも開催しています。



◆ 第 25 回 AIDS 文化フォーラム in 横浜 ◆ #リアルとつながる
日程: 2018 年 8 月 3 日 (金) ~ 5 日 (日) 10 時 ~ 17 時 30 分 (最終日は 16 時)
会場: かながわ県民センター (横浜駅西口) 予約不要・無料
主催: AIDS 文化フォーラム in 横浜組織委員会 共催: 神奈川県
フォーラムへのお問い合わせ: AIDS 文化フォーラム in 横浜事務局 横浜 YMCA 内 (担当 高村・永田)
TEL: 045-662-3721 (代) E-mail: abf-yokohama.org URL: <http://abf-yokohama.org>

からだの心配って、身長や体重だけじゃないよね！

特集 夏休み前に、こんな時どうする？

こころも体も健康でいたいよ！
自分のからだ、どうやって守るの？

もし自分のからだの変化が気になったら、安心して相談できる人はいるかな？



ぐずぐずしちゃうし、
つらいときなんて、聞けないし、動けないよ
(泣) (泣) (泣)！



心配事で、ずっと悩んでいると、悩んでいることで、またつらくなるよね。
「迷惑をかけちゃう」なんて思わないで、相談してみよう！
自分の悩みが、あなただけの悩みではないことに気が付くよ。

「くプライベートゾーンってなんだろ？」

胸・性器・おしり・口がプライベートゾーン。
プライベートゾーンは、自分だけが見たりさわったりしてよいところ。誰かにさわられたり、さわられそうになったりしたら、「いや！やめて！」と言って、その人から離れましょう。「ズボンおろし、ブラはずし」は性的いじめです。

「月経がづらいよ」

	2014年
中3	95.1%
中2	90.6%
中1	80.0%
小6	57.4%
小5	26.4%

女子の初経発来率

腹痛や頭痛やイライラ、人それぞれ。ストレッチや鎮痛剤で、生活の質を上げてみよう。閉経(50歳前後で月経が終ること)まで上手に自分の体とつきあおう。痛みがひどい時は医療機関に行きましょう。

参照：東京都幼・小・中・高心性教育研究会
「2014年度 児童・生徒の性に関する調査報告」

「恋バナがしたいけど、好きになるのは同性の人。誰か相談にのってくれないかな？」

好きにはいろいろなカタチがあります。あなたはあなたのままでいい！相談は「SHIP にじいろキャビン」に・・・

☆「よこはま LGBT 相談」 個別専門相談 (予約をしてね)

【水・金・土】 16時-21時 【日】 14時-18時

TEL 045-594-6160

☆「Friend SHIP よこはま」 交流スペース(予約不要、入退室自由)

【第1土曜】 午後 男女共同参画センター横浜 (戸塚)

【第3日曜】 午後 男女共同参画センター横浜北 (あざみ野)

詳しくはHPを見てね。→ <http://www2.ship-web.com/Top.html>

家族や教職員からの相談も受け付けています。

..こころが悲鳴をあげているときは..

☆チャイルドライン

(18歳までの子ども専用)

【365日】 16時-21時

(12/29-1/3 休み)

TEL 0120-99-7777

☆小中学生向けいじめ110番 (教育委員会)

【365日】 24時間

TEL 0120-671-388

☆横浜のちの電話

【365日】 24時間

TEL 045-335-4343

「毎日つくられる精子は、射精しないとからだにたまるの？」

	2014年
中3	49.2%
中2	46.7%
中1	35.0%
小6	18.6%
小5	7.8%

男子の精通率

精子は尿のように排出しなくても、射精しなくても、体内で分解吸収されるので、たまることはありません。初めての射精は中学3年で約5割。こんなに個人差があります。あせらないで、大丈夫。

参照：東京都幼・小・中・高心性教育研究会
「2014年度 児童・生徒の性に関する調査報告」

..1度でも性的接触があり、月経が遅れたりするととても不安..
こんな時は「にんしんSOSヨコハマ」【365日】10時-22時
TEL 045-662-5524 とく名で相談できます。(メール相談も有)
参照：横浜市子ども青少年局HP

「マスターベーションは1日何回してもいいの？」

何回しても無害だよ。男女問わず、自然に行われるものです。ただし究極のプライバシー。強制されたり、見せたりすることは×。性器を傷つけてしまうような強い刺激は×。自分と仲良く！マスターベーションをやりすぎて死ぬことはありません。

「デートDV..かな？」

年齢に関係なく恋人同士の間で起きる暴力のことです。「LINEの返信が遅いと、キレられる」「束縛する」「別れたら死ぬと脅かす」。心あたりがあったら連絡してね。

「デートDV110番」はとく名で相談できます。

【火】 18時-21時 【土】 14時-18時

TEL 0120-51-4477 当事者、周囲の人、保護者、教職員からの相談も受け付けています。

おさらいをしてみよう!!

性はこころと身体と切り離せない自分にとって大切なことです。

ひとりで抱え込まないで
あせらず・ゆっくり
生きていこう!

「性感染症にワクチン注射はあるの？」

ズバリ！ありません。自覚症状がほとんどないまま進行することもあります。

全国でも横浜でも梅毒が増えていますよ。

「横浜市夜間休日エイズ電話相談」はとく名でHIV・エイズを含む性感染症の質問や相談ができます。

【水】 18時-21時 【土】 15時-18時

TEL 045-201-8808

2017年	134件
2016年	137件
2015年	60件
2014年	37件

横浜市梅毒患者報告数
参照：横浜市健康福祉局HP

「SNSで知り合った人や友達に「裸の写真を送って」といわれたらどうする？」

自撮り被害の半数は中学生。初めは優しい言葉でも、だまされたり、脅かされたり、怖くなって、写真を送ってしまう。送る前に相談しよう！

「ユーステレホンコーナー」少年相談窓口へ電話。

【平日】 8:30-17:15 TEL 045-641-0045

0120-45-7867

「性暴力は魂の殺人っていうの？」

被害者は同意のない性行為により、こころの傷が深く、その後怒りや悲しみに混乱し回復に時間が必要です。

加害者は知らない人だけでなく顔見知り(友だち家族、親せきの人等)もあり、被害者は女性も男性も増えています。

神奈川県では「かならいん」がサポートしてくれます。

【365日】 24時間 TEL 045-322-7379

あなたを一人にはしません。

当事者以外の周囲の方も相談できます。

横浜 AIDS 市民
活動センター
コムちゃん

